

# 05 輪島市文化財保存活用地域計画【石川県】



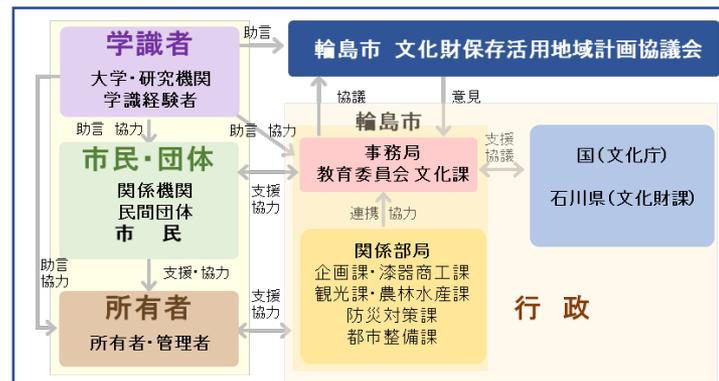
【計画期間】 令和4～14年度（11年間）  
 【面積】 約426km<sup>2</sup>  
 【人口】 約2.4万人

## 指定等文化財件数一覧

区分	種別	指定・選定・登録文化財					未指定の文化財・類型外の文化的遺産			合計	
		国	県	市	登録有形文化財	小計	輪島地区	門前地区	小計		
有形文化財	建造物	仏教建築	0	2	5	17	24	68	52	120	144
		神社建築	0	0	2	0	2	130	120	250	252
		住宅	3	0	1	4	8	11	0	11	19
		石造物	0	1	2	0	3	72	8	80	83
		その他	0	0	3	2	5	7	0	7	12
	絵画	0	5	28	-	31	8	2	10	41	
		彫刻	1	1	83	-	85	4	18	22	87
		工芸品	0	3	45	-	48	19	1	20	68
		書籍・典籍	0	2	10	-	12	2	0	2	14
		考古資料	0	0	6	-	6	12	0	12	18
無形文化財	工芸技術	0	2	7	-	9	3	1	4	13	
		0	3	14	-	17	22	0	22	39	
	民俗文化財	4	0	1	-	5	0	0	0	5	
		1	0	8	0	9	8	6	14	23	
	記念物	3	5	11	-	19	62	41	103	122	
		0	1	16	-	17	12	30	42	59	
	文化的景観（選定）	4	1	-	0	5	20	19	39	44	
		0	11	33	0	44	40	6	46	90	
		1	-	0	-	1	2	0	2	3	
		1	-	0	-	1	0	0	0	1	
-		-	-	-	0	157	146	303	303		
0		-	0	-	0	0	0	0	0		
-		-	-	-	0	260	26	286	286		
合計	18	37	253	23	331	919	476	1,395	1,726		

指定等文化財は、331件  
 未指定文化財は、1,395件把握

## 推進体制



## 歴史文化の特徴

### 輪島の歴史文化の考え方

海運等による人々の交流が  
もたらした歴史文化  
**(交流)**

生業や風習から  
生まれた歴史文化  
**(暮らし)**

能登半島外浦の厳しく豊かな自然と地形が育んだ歴史文化  
**(環境)**

環境・暮らし・交流の個性的な要素が積み重なって輪島の歴史文化が形成されている

### 1 能登平家物語

平家が配流された地で土豪として一国を築き、時代の潮流によって二家に分立し地域商社として繁栄した歴史文化

### 2 大本山總持寺祖院と門前町

武家や町衆によって支えられ、曹洞宗の大本山として様々な交流や文化発信の拠点となった總持寺の歴史文化

### 3 北前船で栄えた里

日本海海運の拠点であった親の湊（輪島港）を中心に、外浦の厳しい自然環境の中に残る北前船の歴史文化

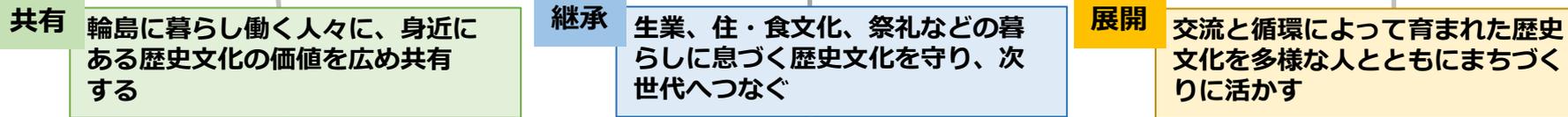
### 4 輪島塗が伝える技とまち

堅牢な食器として生まれ、塗や沈金などの加飾技術の向上に合わせて芸術品に昇華した日本を代表する漆芸の歴史文化

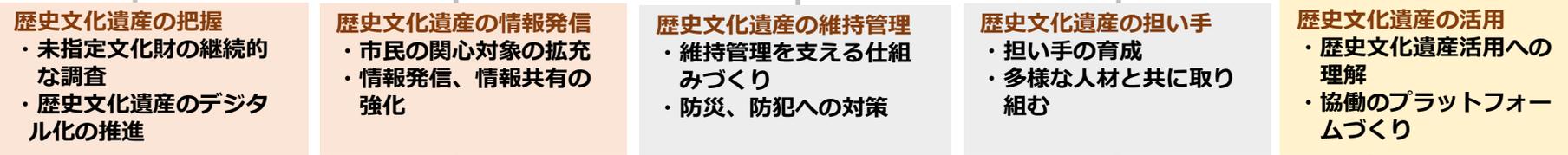
### 5 里山里海の恵みと暮らし

能登半島外浦の厳しい自然から生まれた景観や食文化、豊作や豊漁などの祈りから独自に発展した祭事祭礼の歴史文化

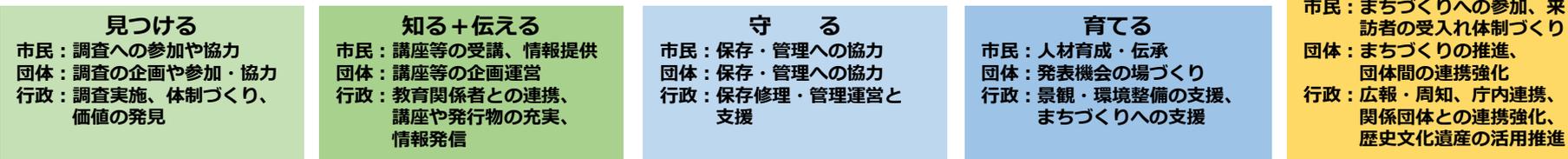
## ◆ 歴史文化遺産の保存・活用に関する基本方針



## ◆ 歴史文化遺産の保存・活用に関する課題



## ◆ 歴史文化遺産の保存・活用に関する活動方針



## ▲ 文化財の保存・活用に関する措置の例

### 文化財調査の実施

指定文化財の補足・追加調査及び、未指定文化財の所在調査等を行う

- ・建造物
- ・工芸品
- ・古文書
- ・無形文化財
- ・埋蔵文化財 等



■ 取組主体：行政、学識者、所有者、市民・団体

■ 計画期間：R4～14

### 指定文化財等の保存活用計画の策定

国指定文化財・国登録文化財の保存活用計画を策定する。

- ・時国氏庭園保存活用計画
- ・上時国氏庭園保存活用計画
- ・旧角海家住宅保存活用計画



■ 取組主体：所有者、行政、学識者

■ 計画期間：R4～14

### 歴史文化観光ツアーの造成

モニターツアーの実施等を通じて、輪島の歴史文化遺産を活かしたツアーの造成を行う。

- ・伝建地区黒島
- ・大本山總持寺祖院
- ・輪島朝市
- ・白米の千枚田
- ・輪島塗



■ 取組主体：市、黒島地区、NPO

■ 計画期間：R4～14

### ◆ 輪島市の関連文化財群

有形・無形・指定・未指定に関わらず地域の多種多様な文化財を歴史文化の特徴に基づき、一定のまとまりとして7つの関連文化財群を設定

#### 歴史文化の特徴

#### 関連文化財群

- 1 能登平家物語**
  - 1-1 時国家の成立と繁栄**  
 町野地区における時国村の成立や土豪としての繁栄、土方と前田への分家、廻船業などの物語
- 2 大本山總持寺 祖院と門前町**
  - 2-1 禅文化の信仰と発展**  
 總持寺の成立や天皇や将軍の加護、輪住制による発展、大火による移転までの物語
- 3 北前船で栄えた 里**
  - 3-1 外浦の海岸線に残る北前船の軌跡**  
 重伝建地区の黒島や親の湊と称された輪島港など、輪島市海岸部に残る北前船の物語
- 4 輪島塗が伝える 技とまち**
  - 4-1 堅牢な塗と加飾の優美さが造る塗師文化**  
 漆器の起源や堅牢な漆器としての成り立ち、椀講など塗師屋の確立、戦中戦後の技術継承などの物語
- 5 里山里海の恵みと暮らし**
  - 5-1 間垣や千枚田など里山が育む生業と風景**  
 農家住宅や間垣集落、棚田など豊かな自然環境に順応した農林業や集落が創り出す里山風景の物語
  - 5-2 海女漁や朝市など里海が育む生業と風景**  
 海女漁や製塩、素麺、朝市など海の恵みが育んだ生業が創り出す里海風景の物語
  - 5-3 季節や生業の節目に行われる里山里海の祭り**  
 アマメハギ、あえのことなど季節や生業の節目に行われる様々な祭事をテーマとした物語

### ◆ 輪島市の文化財保存活用区域

関連文化財群に関わる文化財が多様に集積している3区域を「歴史文化保存活用区域」として設定

#### 町野地区保存活用区域

・重要文化財の上時国家・時国家住宅を中心に、地域住民と協働で文化財を保存継承活用することで、地域の農林水産業・観光業の振興を目指す区域

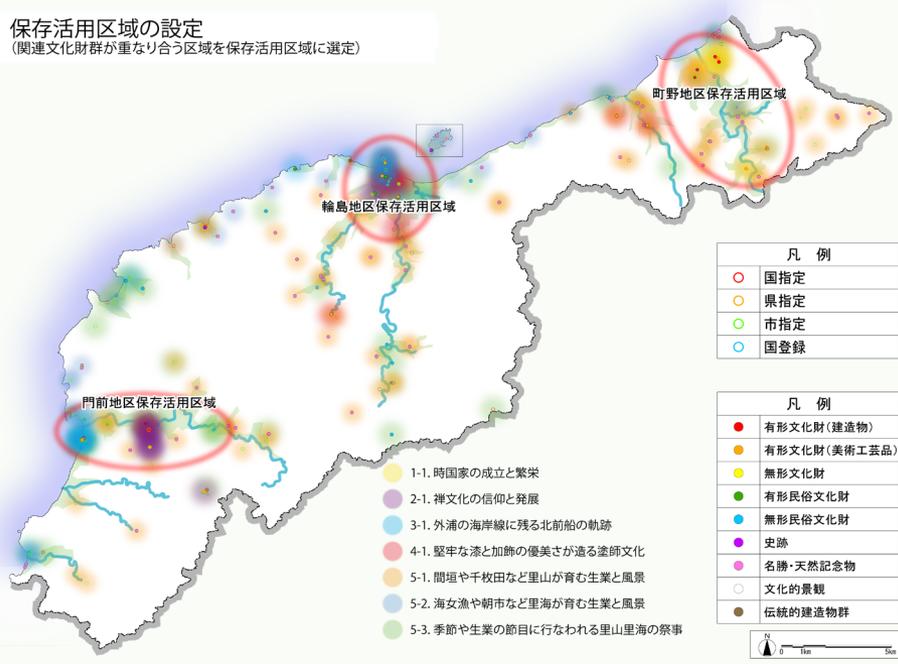
#### 輪島地区保存活用区域

・輪島塗の塗師文化や海運や交流によって形成された朝市・海女漁・能登杜氏などの輪島文化の継承と活用を推進することで、地域産業振興と観光業の振興区域

#### 門前地区保存活用区域

・總持寺祖院と重要伝統的建造物群保存地区黒島を中心に、禅文化や北前船による有形無形の文化を保存、継承、活用することで、関係人口の増加による地域づくりを目指す区域

保存活用区域の設定  
(関連文化財群が重なり合う区域を保存活用区域に選定)



# 関連文化財群の取組【堅牢な漆と加飾の優美さが造る塗師文化】

## 4-1 堅牢な塗と加飾の優美さが造る塗師文化

輪島塗の起源は諸説あるが、最古の品が室町時代の重蔵神社旧本殿「朱塗扉」と言われる。寛文年間に「地の粉」と呼ばれる珪藻土が発見され堅牢な輪島塗の技術が確立した。北前船交易で販路を拡大したことや總持寺の僧侶らにより各地に伝播し、輪島塗の特産化が進んだ。

18世紀後半には全国に名声を博するようになり、全国の中産階級の需要を開拓し、成長を続け、明治以降、芸術性が加わって多数の漆芸作家が誕生し、多くの職人が現在もこの地区で活動しており、伝統工芸として、沈金や髹漆の工芸技術、漆天日くろめ・なやし精製技術、製作用具などが継承されている。

また、鳳至町上町通りには大崎家など塗師屋造りの町屋が多く、海士町や河井町にも黒瓦、下見板張り、切妻造りなどの古い街並みが残っている。

### 【主な構成文化財】

輪島塗技術保存会、輪島塗の製作用具及び製品、本陣内陣の扉、根来塗り杓・盆、漆天日くろめ・なやし精製技術、大崎家住宅、輪島市伝統文芸段駄羅、塗師の家、漆掻き 等



### ◆課題

- ・生活様式の変化による漆器生産額の減少
- ・職人の離職や廃業による後継者不足
- ・漆やアテ林の植栽事業をはじめとした原材料の確保
- ・輪島塗を取り巻く保存・活用の取組

### ◆方針

- ・輪島塗のユネスコ無形文化遺産への登録推進
- ・塗師文化を支える歴史文化遺産の総合的な調査の実施
- ・ふるさと学習等を活用した塗師文化に触れる機会の充実
- ・原材料と用具の確保
- ・輪島塗技術伝承者の育成及び若手作家の育成
- ・多様な主体との連携による地域ブランドづくり

### ◆措置

#### 文化財の調査

- ・漆文化に関わる資料収集及び調査 ■ 市民・団体、行政 ■ R4-14

#### 原材料の確保

- ・ふるさと文化財の森の認定も含め、漆の木植栽等の原材料の確保に向けた推進の取組み ■ 市民・団体 ■ R4-14
- ・輪島塗における入手困難な用具の確保 ■ 行政 ■ R4-14

#### 後継者育成事業

- ・輪島塗技術伝承者養成にかかる事業の実施及び補助 ■ 所有者、行政 ■ R4-14
- ・輪島塗技術保存会による共同制作の実施 ■ 所有者 ■ R4-14

#### 郷土芸能等の発表の場の創出

- ・若手作家の作品発表の場の創出 ■ 行政 ■ R4-14

#### 歴史文化観光ツアー造成

- ・輪島塗体験、工房巡りを組み込んだツアーの造成 ■ 行政 ■ R4-14

#### 地域ブランドづくり

- ・輪島塗新商品開発や販路開拓等にかかる支援 ■ 行政 ■ R4-14

# 文化財保存活用区域における取組【門前地区】

**【目標】 總持寺祖院と重要伝統的建造物群保存地区黒島を中心に、禅文化や北前船による有形無形の文化を保存継承活用することで、関係人口の増加による地域づくりを目指す。**

関連文化財群「禅文化の信仰と発展」の拠点となる總持寺・門前地区・黒島地区を中心として多様な文化が残っている地域。黒島まるごとホテル構想など重要伝統的建造物群保存地区や總持寺祖院を中心とした禅文化の発信など地域づくりの先導的地域となることが期待される区域

## ◆課題

- ・未実施分野の調査の実施
- ・伝建地区での空家の発生
- ・案内板サインなどの受け入れ体制の整備

## ◆方針

- ・歴史文化遺産の一体的把握調査の実施
- ・伝統的建造物群保存地区を核とした地域振興
- ・禅文化及び北前船文化の価値を活かした魅力向上の環境整備と情報発信の拡充



## ◆措置

### 文化財の調査

- ・門前地区の歴史文化遺産に関する調査 ■行政 ■R4~14

### 情報発信の強化

- ・歴史文化の価値や魅力を発信する多角的なプロモーションの実施 ■行政 ■R4~14
- ・門前地区周遊ルートのご案内板やサインの設置 ■行政 ■R4~14

### 歴史文化をめぐる歴史文化観光ツアーの造成

- ・門前地区の歴史文化遺産をめぐるツアーの造成 ■行政 ■R4~14

### 空家等の活用事業

- ・空家を活用した宿泊施設・店舗等の誘致の促進 ■行政 ■R4~14

### 歴史文化を活用したイベント等の開催

- ・門前地区のまちづくりに関わる多様な団体が参画するイベントの開催 ■行政 ■R4~14



## 【参考】 関連計画等

- ・ユネスコ無形文化遺産「奥能登のあえのこと」（H21年）
- ・ユネスコ無形文化遺産「来訪神 仮面・仮装の神々」（H30年）
- ・日本遺産「灯（あか）り舞う半島 能登～熱狂のキリコ祭り～」（H27年度）
- ・日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」（H30年度追加認定）